

令和6年度愛知県動物愛護推進協議会議事録

1 日 時

令和6年12月26日（木） 午後2時から午後3時まで

2 場 所

愛知県三の丸庁舎 8階 801会議室

3 出席者

委 員：吉永委員（会長）、庄村委員（副会長）、井上委員、大羽委員、大山委員、岡田委員、尾関委員、近藤清美委員、近藤正典委員、島崎委員、鈴木委員、山本委員
事務局：生活衛生課 森課長、成瀬担当課長、黒坂主査、大平主査、中村技師
動物愛護センター 中村課長

4 概 要

(1) あいさつ

【生活衛生課 森課長】

本日は、お忙しい中、令和6年度愛知県動物愛護推進協議会に御出席いただきまして、誠にありがとうございます。また、日頃から本県におきます動物の愛護と適正な管理の推進に御理解・御協力をいただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。

本日の会議では、まず、愛知県動物愛護推進員の活動状況について、ご説明させていただき予定です。また、愛知県動物愛護管理推進計画について、今年度本県ではどのような目標に基づいて動物愛護行政を進めているか、ご説明させていただき予定です。

委員の皆様方におかれましては、その豊富な御経験、御見識に基づき、専門的な視点から、活発な御意見をいただければ幸いです。

本県といたしましては、引き続き、動物愛護施策の推進に努めてまいりますので、今後とも一層の御指導・御支援を賜りますよう、重ねてお願いしまして、開催にあたってのあいさつとさせていただきます。

(2) 議題

ア 愛知県動物愛護推進員の活動状況について

事務局 中村技師 愛知県動物愛護推進員の活動状況について説明。

【大羽委員】

現在、推進員は何名いるのか。

【事務局】

21名に委嘱している。

イ 愛知県動物愛護管理推進計画の令和6年度目標等について

事務局 中村技師 愛知県動物愛護管理推進計画の令和6年度目標等について説明。

【吉永会長】

狂犬病の予防接種について、現在、集合注射が減ってきているが、接種率に変化はあるか。

【島崎委員】

一宮市では集合注射を行っているが、コロナ禍で集合注射を行っていなかったときも接種率は横ばいだったので、あまり影響はないかと思う。

【井上委員】

豊橋市では来年度、集合注射を減らそうと検討しているが、接種率が下がらないよう対策を考えている。

【大山委員】

岡崎市でも集合注射の会場の数を減らしてきて、動物病院で接種する方も増えており、接種率は横ばいなので、接種場所は集合注射にこだわらなくても接種率に影響はないと思っている。

ウ その他

事務局 黒坂主査 動物愛護管理行政・動物愛護管理センターの概要について説明。

【大羽委員】

センターの協力団体について、団体間で意見の食い違いが起こらないよう、センターで活動の方向性を決めてまとめてほしい。

【近藤清美委員】

センターには何度も足を運んだことがあるが、どんどん建物の老朽化が進んでいると感じる。また、もともと犬の収容を目的とした施設ということもあり、猫の収容室がないので、作ってほしい。見学に来た人が温かい雰囲気の中で動物とふれあえるような施設にしてほしい。

【事務局】

大羽委員のご意見については、センターと協力団体で意見交換をしながら対応を検討していきたい。近藤委員のご意見については、全力を投じて対応していきたいと思うので、皆様にご協力を仰ぐときにはよろしく願います。

【大羽委員】

名古屋市動物愛護センターについて、動物ふれあいコーナーのようなことをやっていると聞いたことがあるが、訓練やしつけを受けてない動物とのふれあいにより、問題が生じたことはあるか。

【尾関委員】

動物とのふれあいは譲渡希望者がマッチングという形でふれあうにとどまっており、譲渡できる状態の動物とのふれあいなので、問題が生じたということは把握していない。

【近藤清美委員】

ペットの災害対策について、災害時にはペットと同行避難することが推奨されているが、どこまでがペットなのか教えてほしい。

【事務局】

現在本県では、防災部局の主導でペットの災害対策に取り組んでいる。その中で、対象の動物についても議論中である。

【吉永会長】

災害時には動物病院で犬猫鳥の一時預かりを考えているが、爬虫類を預かれる動物病院もあるので、相談していただければと思う。

【近藤清美委員】

飼い主の中には、ペットを避難所に連れて行けば、餌が用意されてると思っている人もいますが、ペットの世話は飼い主の責任だと思う。

【事務局】

近藤委員のご意見のとおりで、自助が基本である。